

歴史資料室リニューアルオープン!



○校舎の耐震構造対策工事に伴う歴史資料室の構造壁強化 ○歴史資料室入口に展示品案内板と廊下壁面に大型掲示板を新設
 ○福岡高等女学校時代の社会科教材 井上清助氏作の博多人形「世界人類風俗人形」「日本歴代服飾模型」「日本髪容(かみがた)標本」「世界風俗陶板」を新たに展示

井上清助氏は、明治・大正時代に活躍された博多人形師。長女 井上ハルさんは高女12回卒。
 展示作品は本校が1998年から福岡市博物館に寄託していたもので、16年ぶりに本校に戻りました。

香蘭会

発行所
 〒810-0014
 福岡市中央区平尾3-20-57
 福岡県立福岡中央高等学校
 同窓会香蘭会
 TEL (092)521-7870
 FAX (092)791-2811
 印刷所
 やひろオフィス
 TEL (092)724-3056

皆様こんにちは。同窓会香蘭会の皆様の本校への深い御理解と御支援に対し、心からお礼申し上げます。私は歴史と伝統のある本校にご縁を戴き三年目となりました。「末路晩年、君子宜しく精神百倍すべし。」を見習い、最後まで全力を尽くす所存ですので、宜しくお願い致します。今年も校訓「誠意 仁愛 努力」のもと、夢と志を持って未来を生きぬく、人間性



校長 辻村 克江

豊かな逞しい生徒の育成を教育本来の使命と考え、授業を核にした地道な教育実践、部活動による学校活性化で、これまで以上に信頼され、魅力あふれる学校づくりを目指しています。さて、平成二十五年度には環境面の整備が進み、また進路実績、部活動実績ともに大きな成果が上がり創立百十五年の節目にふさわしい年となりました。環境面では、二号館の耐

震工事、屋上防水、外壁塗装、生徒用トイレのリニューアル、照明設備や雨漏りの改修、体育館への渡廊下や前庭タイルの補修等内外の施設・設備の改修を終えました。今年は夏以降に和真恵学堂(講堂)や武道場等の天井改修工事、第二グラウンドの整備が予定されています。

学習・進路面で特筆すべきことは、九州大学医学部薬科学科、九州大学薬学部創薬科学科、防衛医科大学校等の難関学部・学科にそれぞれ現役合格を果たしたことです。また国立大学の合格者数も百三十名を超え、進学実績が著しく向上しました。体育大会終了後、完全下校時刻まで二百名を超える生徒たちが張り詰めた空気の中、教室で学習を続けました。生徒の頑張り

言うまでもありませんが、先生方の手厚い指導、同窓会香蘭会・PTAの御支援の賜と感謝申し上げます。三月中旬の「新卒生十名による進路講演会」での先輩へのメッセージは「志を下げない、部活生は最後まで迷わない、休日も学校で勉強、携帯もテレビもない部屋で勉強を、先見の明のある人が受験を制す。」等、先輩への想いは、在校生の心にも深く響きました。登下校時の校門での一礼、廊下での静止礼のような、伝統的な学校文化を踏襲しつつ、文武両道に力強く飛躍を続ける方向に帆を進めることができました。福岡中央高等学校という価値ある存在を一層磨きあげることが出来ますよう邁進いたします。御指導宜しくお願い申し上げます。

恒例ではございますが、香蘭会会報の紙面をお借り致しまして各界、各所で御健勝にて御活躍の同窓生の皆様方に一言御挨拶・御報告をさせていただきます。私どもの母校は去る六月六日をもって、創立百十六年目を迎えました。そしてまた、本日は、高校四十一回生諸君を中心の一のつく卒業回数の方々が総会テーマ「想う友を想い、ともに集う」のもとに、かくも立派な同窓会総

会を準備していただきまして。心から厚く深く感謝申し上げます。この総会において、懐かしい級友諸氏やお世話になった恩師の方々にお会いしますと感慨無量でございます。時期こそ違え、青春の一時期を平尾の丘に過ごした各世代の同窓生が相集うこの会は、私どもにとりましては心のふるさと、そして現在に至る人生の原点でもあります。ところで片時として忘れ

得ぬ母校の近況をご報告致します。今春卒業した生徒諸君は九州大学へ十名をはじめとして国立大学へ百三十一名も合格し、四年連続の国立大学合格百名超えを達成致しました。その他にも慶應義塾大学をはじめとする難関私立大学や特に地元の西南学院大学へは全国トップの合格者を出しております。一方、部活動においても昨年は、名門復活を成し遂げた女子ソフトボール部が全国大会に春と夏の二回にわたり出場を果たし、国民体育大会の女子サッカーには選抜メンバーを送り込みました。空手道、水泳、百人一首、放送部は九州大会へ、吹奏楽、コーラス、男子ソフトテニス、陸上競技、弓道、卓球、囲碁将棋部は県大会まで進出しています。また、先日、六月六日に

行われた母校の創立記念式典では、高校十回卒、同窓会香蘭会副会長であり黒田家の菩提寺、圓応寺住職の三木和信氏が記念講演をなさいました。この講演を通して、母校が明治三十一年の開校以来「努力」を時代の変遷によらず万世に通じる尊い精神として未来永劫に後輩達へと受け継いでいることを実感した次第であります。これらの有形無形のものゝ以て益々母校が発展してゆくことを願わずにはいられません。末尾となりましたが、本日の同窓会香蘭会総会の開催に当たりご尽力戴いた多くの方々に感謝致しますと共に、皆様方の弥栄を祈念してご挨拶と致します。



同窓会香蘭会会長 田中 久也 (高4)

会を準備していただきまして。心から厚く深く感謝申し上げます。この総会において、懐かしい級友諸氏やお世話になった恩師の方々にお会いしますと感慨無量でございます。時期こそ違え、青春の一時期を平尾の丘に過ごした各世代の同窓生が相集うこの会は、私どもにとりましては心のふるさと、そして現在に至る人生の原点でもあります。ところで片時として忘れ

赴任・離任の先生方



副校長 古賀俊邦

今年度の人事異動で、明善高校から赴任しました古賀でございます。百十六年の歴史と伝統を有し、礼節を重んじる教育を推進する福岡中央高校の副校長に着任でき大変光栄に存じますと共にその責任の重さを痛感してまいります。毎日の明るい挨拶を欠かさず、夢の実現に向かって努力する生徒諸君のために、少しでも貢献したいと思っております。



教頭 有田尚彦

同窓会香蘭会の皆様と一緒に精一杯頑張りますので何卒宜しくお願い致します。

本年度の人事異動で糸島高校より赴任いたしました有田と申します。創立百十六年の伝統を誇る福岡中央高校に着任できましたことは、大変な栄誉であるとともにその重責を強く感じるところでもあります。伝統に裏付けられた懐の深さと都会的に洗練された気品ある学校文化を継承しつつ、同窓会香蘭会の方々と連携を保ちながら、さらなる発展を目指して精進してまいりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



前副校長 讚井研二 (高27)

一年間の在籍でしたが、大変お世話になりました。私自身が高校二十七回の卒業生ですので、本校への思い入れも強く、毎日有意義なすばらしい日々を過ごすことができました。辻村校長先生及び諸先生方や同窓会香蘭会の田中久也会長をはじめ多くの卒業生の方々にご支援いただき、大変感謝しております。現在は新天地でがんばっております。



前教頭 野上高義

母校福岡中央高校の今後益々の発展を心から祈念いたしております。

平成二十五年度の一年だけの在籍でしたが大変お世話になりました。文化の香り高く品格あふれる伝統校、福岡中央高校に勤務させていただき、充実した一年を送らせていただきました。香蘭会の皆様の母校愛に感動し、私自身ももっと母校を大切にしなければと強く思うようになりました。田中会長をはじめ、香蘭会の皆様から多大なるご支援、ご配慮いただき深く感謝申し上げます。香蘭会のみならずの発展を祈念し、離任の挨拶とさせていただきます。

関東支部

平成二十六年香蘭会関東支部総会が風薫る五月十七日(土)、ホテルグランドヒル市ヶ谷にて開催されました。

来賓として、田中香蘭会会長、辻村校長、寶満先生を福岡よりお迎えし、高3回の大先輩から高63回まで総勢八十四人のご出席をいただき、大変賑やかな会となりました。

総会は相原支部長の挨拶に始まり、支部の活動報告に続き、福岡から駆けつけて下さった田中会長から、故郷の現況や中央生の文武における活躍ぶりをご報告いただいたほか、辻村校長から近年の目覚ましい進学状況を、九州大学医学部や防衛医科大学などの事例と共に話された。現在男女比(45対55)には参加者一同大変驚きながら、懐かしい母校に思いを馳せ、更なる飛躍を願った次第です。

また、今回の招待恩師であり同窓生でもある寶満先生からは、二十九年前に亘る中央高校でのご指導の経験や正門での一礼に象徴される中央生の品性についてなど心温まるお話を伺いました。最後に笹沼理事の会計報告、行徳理事の会計監査報告があり、平成二十五年度決算が承認されました。その後、床島寿江副支部長のご発声による華やかな乾杯で懇親会へと移り、各テーブルでは、卒年を超えた交流と楽しい話に花が咲き、楽しい語らいの時間となりました。途中、今年度の当番幹事(高42)による企画「福岡クイズ」では、テーブル対抗戦とし、福岡より取り寄せた名産品をかけて各テーブルで相談しあい、和気藹々と笑いと歓声のあがる楽しい時間を過ごすことができました。続いて、新役員紹介では、役員お一

支部だより

人づつより自己紹介を兼ねて香蘭会運営に対する熱い思いや、心強いお言葉をいただきました。昨年に引き続き旧校歌と現校歌を山川敦子(高41)さんによる歌唱指導と伴奏で斉唱の後、今年度当番幹事からのご挨拶、次年度幹事(高43)からのご挨拶と続き、最後に田中会長による「祝い目出度」で盛会の中、懇親会も終了することができました。

今年度も少人数での準備作業となりましたが、理事会の役員の皆様をはじめ、副幹事の高27回からの先輩方や高40・41回の先輩方からのあたたかいアドバイスやご協力のもと、無事に総会を終了することができました。皆様のお力添えに、42回生一同、改めて御礼申し上げます。

最後に母校のますますの繁栄と香蘭会会員皆様の健康を祈念してご挨拶とさせていただきます。

当番幹事 佐藤純子(高42)



近畿支部

間際まで台風の影響で開催も危ぶまれましたが、平成二十五年十月二十六日(土)阪急うめだ本店十三階レストラン「シャンデリアテラス」にて無事開催。ご来賓の安部副会長、辻村校長、恩師の大藪先生をお迎えし、高

校七回から四十七回卒業まで総勢七十九名の笑い声絶えぬ、大盛況でした。辻村校長からはわが母校の後輩達の勉学や部活動での素晴らしい活躍ぶりや白亜の校舎へ塗替え工事中などのお話。安部副会長からは故郷や香蘭会の現況と近畿支部への温かいエール。恩師の大藪先生からは、ご主人(友岡先生)が中央高校で定年を迎えられるなど、懐かしく楽しいお話も頂戴しました。賑やかな歓談の後は、博多ラーメンも登場した大抽選会での大歓声！新旧校歌の大合唱、そして記念撮影。写真を見ると母校への慕情もさらに深まります。

本年は十月二十五日(土)当番幹事四十回生が福岡の仲間達と共に準備を進めています。皆様への参加をぜひお勧め下さい！

当番幹事 布施 英章(高39)

筑後支部



筑後支部

平成二十五年十一月十七日に、ハイネスホテル久留米にて香蘭会筑後支部総会を開催いたしました。高女四十八回生から高校五十四回生まで幅広い年代の方々にご出席いただきました。今回は、岡部八郎さん(高校28回)に出演していただき、すてきなウクレレの演奏とトークに会場は、笑いにつつまれ楽しいひと時を過ごすことができました。本年度は、十一月九日に開催

予定です。筑後地区には三百人前後の会員の方がいらつしやいます。多くの会員の方のご出席をお待ちしています。

筑後支部 中村みゆき(高33)



佐賀支部

平成二十五年 十一月三十日(土) ホテルニューオータニ佐賀にて第三回佐賀支部総会を開催しました。田中久也会長、辻村校長を来賓にお迎えし、今回は筑後支部より五名の方が参加してくださり、大変賑やかな会となりました。また、オカリナアンサンブルの演奏も心に響くものでした。

佐賀市内での開催のため、有田、嬉野、鳥栖などにお住まいの会員へのお誘いをどのようにするか今後の課題です。

佐賀支部長 吉原喜美子(高3) 佐賀支部長 吉原喜美子(高3)



同窓会香蘭会支部

支部長 相原 澄弘(高18) 〇四八―四七一―一九七三

副支部長 床島 寿江(高26) 〇四五―七一四―一四〇〇

副支部長 山下 義尚(高29) 〇三―三八五七―二五七四

近畿支部

支部長 篠原 健二(高12) 〇七五―三九二―七九四七

副支部長 清水 和夫(高18) 〇七八―一五八一―六〇五二

川畑 秀美(高33) 〇七二―八二二六―二二二五

大分支部

支部長 加藤日出夫(高9) 〇九七―五一一―七八三二

筑後支部

支部長 本間 正子(高6) 〇九四―二一三五―一三六一八

佐賀支部

支部長 吉原喜美子(高3) 〇九五―二二九九―一五六七八

長崎支部

支部長 森 禮子さん(高女47) 芥川賞受賞作家 中川淳子理事(高9) 永年香蘭会に御尽力されました

訃報

謹んでご冥福をお祈りいたします

平成二十五年度 同窓会香蘭会総会



昨年七月二十日(土)に平成二十五年度同窓会香蘭会総会・懇親会が多くの会員の皆様のご出席により、ホテルニューオータニ博多にて催されました。

総会では、新会員代表挨拶、平成二十四年度活動報告、在校生の状況が報告されました。懇親会は桑野洋子さん(高40)のピアノ演奏、吹奏楽部OB・OGの皆様による演奏ショー、抽選会が行われ、最後は校歌斉唱、祝いめでた、万歳三唱と続きました。特に祝いめでたは、大江志津子名譽理事(高女40)が熱唱され、大いに会場が沸きました。当日は、同窓生の皆様が集まり楽しく語りあう姿を見て、総会の準備に携わってきたことを大変嬉しく感じました。皆様方からのご指導・ご協力を頂き、心より感謝いたしますとともに、益々の母校の発展を祈念いたしまして御礼の挨拶とさせていただきます。代表幹事 山崎 武志(高40)

福岡中央高校 第四十四回同窓ゴルフ会



四月二十九日(祝)、芥屋ゴルフ倶楽部にて、総勢五十四名の会員の皆様にご参加頂き、第四十四回同窓ゴルフ会を開催いたしました。当日は微妙な天気でしたが、雨が降ることもなく皆様と楽しくプレーすることができました。田中会長をはじめ諸先輩方の多大なご協力をいただき、盛会に終えることができましたこと深く感謝いたします。世代を問わず楽しめるゴルフを通じて、今後も母校の同窓会が発展していけることを心よりお祈り申し上げます。なお、次回のゴルフ会は十一月三日(祝)、芥屋ゴルフ倶楽部での開催が決定しております。皆様奮ってご参加ください。当番幹事 安部 剛士(高41)

同期会だより

福岡中央高等学校 高24回 還暦記念同窓会



人生の節目となる還暦記念同窓会を、平成二十五年十一月四日(月)に糟屋郡のレイクサイドホテル久山で開催。懐かしい顔ぶれ四十名程の中には、関東や関西など国内の他、海外から駆けつけた者もあり、学生時代の話から夫れ夫れの現在に至るまで話は尽きないひと時でした。特に五年前よりカンボジアに単身移住し、孤児達に国際貢献を重ねる同期の岩田さん(昨年TVでも紹介)の話には、驚きと感銘を受けました。彼女の事は中央高校HPの二十四回生便りにも紹介。詳しくはネット上で「岩田亮子」と検索して下さい。代表幹事 野島 俊雄(高24)

OB・OG会だより

野球部

毎年六月にOB会総会・現役激励会を母校香蘭亭で行っています。今年も十五日に行いました。五十一名の部員が夏の大会に向け練習に励んでいます。来年も多数のOBの皆様のご参加をお願い致します。野球部OB会会長 落合 保夫(高25)

剣道部

当OB会の活動も三十年以上が経過しました。毎年七月にOB戦・OB会を行っています。最近のOB戦(中央高校剣道場で開催)は若手OBの参加も多く、現役生との試合も大いに盛り上がっています。連絡先 宮崎 俊哉(旧姓 岡崎)(高38) ○八〇一三三七一一四〇三八

ソフトボール部

昨年は、春夏ともに全国大会出場を果たしました。今年度も四月に県大会優勝、そして九州大会に出場しています。活躍を遂げる現役部員に感謝しつつ、激励を兼ねて毎年一月に母校でOG会を開催しています。ソフトボールOG会会長 池田 さくら(高59)

水泳部

水泳部OB会連絡係 村岡 辰一(高23) ○九〇一三一九三一九二九〇

軟式テニス部

現役のソフトテニス部の活躍を陰ながら応援しております。年一回少人数ながらOB会をしています。連絡先 栄島 裕(高7) ○九二一七八一六七九一

卓球部

卓球部OB会は毎年三月末に一次会は現役生との混成に

母校へ寄贈(寄付)

一、金五十万円 岩崎 宏達氏(高6) (毎年多額の寄付をいただいております)

一、楽器(金百七十万円) (岩崎宏達氏より吹奏楽部へ)



一、金百万円 (香蘭会より生徒会へ)

演劇部

今年で役者生活五十七年、八十才の米倉齊加年先輩は映画「小さいおうち」に続き、吉永小百合作品の「ふしぎな岬の物語」に出演。NHK(火)ドラマ「サイレント・プア」(連続九回)に出演中!多忙な毎日である。連絡先 大石由美子(高19)

吹奏楽部

OB会総会と親睦会を毎年現役の定期演奏会の日で開催しています。現役は二年連続県大会出場を果たしました。連絡先 OB会会長 梁井 浩(高35) 電話〇九二一五二一一一八三一 福岡中央高校内

同窓会香蘭会役員

Table listing the members of the Alumni Association Executive Committee, including President, Vice President, and various department heads.

母校出身の職員

同窓の先生方も、母校の発展のためにいつも心を一つにして頑張っています。これからも御支援・御鞭撻のほど何卒宜しくお願いいたします。



同窓会事務局 中江 智子(高40) 非常勤講師 保健体育 古賀 鈴依子(高60) 実習助手/理科 ホームメイキング/漢物道場 丸山 加奈(高60) 常勤講師/社会(地歴) 男子ソフトテニス部/ダンス部 田中 千晶(高58) 教諭/数学 柔道部・放送部 山崎 武志(高40) 教諭/国語 野球部 西内 久嗣(高39) 教諭/社会(地歴) 水泳部・写真部 石井 真幸子(高37) 教諭/社会(地歴) 吹奏楽部 梁井 浩(高35) 教諭/英語 放送部 富田 陽子(高32) 教諭/国語 文芸部 寶満 千佳子(高21) 主幹教諭 数学・野球部 永田 俊一(高39)

「創立百十六周年記念講演」

「大地に咲く ひまわりのように」

圓應寺二十五世住職
三木 和信(高10)



私は昭和三十三年卒で香蘭会副会長を務めさせていただいております。同窓生として、皆さんのこれからの人生に、エールを送りたいと思います。さて、皆さんはスポーツをされていますか。私は、剛柔流空手道範士九段位をおさめておりますが、言うまでもなく最初から強かったわけではありません。どちらかというと、恥ずかしがりやで口々に大きな声も出せない、そんな子どもで、しかもいじめられっ子でもありました。皆さん、いじめに勝つ

方法は何かと思えますか。いじめの相手よりも強くなることでしょいか。いわゆる倍返しをするのでしょうか。強い味方を作ることでしょうか。私が考えた方法は挨拶でした。意外に思われるかもしれませんが、この挨拶は大変強い武器になるのです。何よりも引込まみ思案で恥ずかしがり屋だった自分が変わりました。先輩や同級生、近所ガキ大将みたいな、苦手とする人たちにも自分から挨拶しました。「おはよう」「こんにちは」「こんばんは」。最初は恥ずかしかったのですが、返事が返ってきてくれたり、笑顔で挨拶する。すると、相手も次第に挨拶を返してきます。気がつくともう周りには友達がたくさんできていました。挨拶は、人間関係をスムーズにする潤滑油のようなものではないでしょうか。人は一人では生きていけません。たくさんの方のお世話になって生きています。挨拶は生かされていることへの感謝かもしれません。

私がこの世に生を受けたのは昭和十四年のことです。今、NHKで放映されている軍師・黒田官兵衛の奥方・光姫が菩提寺として建てたお寺の住職の息子として生まれました。天下を分けた関ヶ原の合戦の二年後、黒田家先祖代々の御霊、ご実家の櫛橋家先祖代々、戦国の戦いで亡くなられた方々をご供養されるために才徳兼備と謳われた奥方様が建てられたお寺です。四百年にも及ぶ間には困難な時代がありました。第二次世界大戦という大変な時代には、昭和二十年六月十九日、福岡大空襲がありました。特に箕子校区は一番の被害を受けた地域で焼け残っているお宅が数軒しかありません。もちろんお寺も例外ではなく、徳川家康公から拝領した短刀も黒田家歴代の藩主からいただいたお宝もすべて焼失しました。戦争が終わりました。空手道部時代は足腰を鍛えるため何キロも走りこみました。努力するから強くなれます。努力をあきらめてしまつたら、そこで進歩は止まります。皆さんにも何か一つで構いませんから自分で決めたことをやり続けることをおすすめします。小さな積み重ねが驚くほどの力となって必ず返ってきます。

小・中学ではスポーツの面白さにめざめ野球に夢中になりました。わが母校、福岡中央高等学校に入学するやいなや野球部に入り、部活に明け暮れる日々。一年生の秋からレギュラー入りを果たし、二年の秋には、ピッチャーで四番。最後はキャプテンを務めるまでになりました。甲子園予選では一回戦突破。二回戦でも強豪校に快勝。生涯忘れられない大ホームランを放つたことも記憶に刻み込まれています。その後、京都の佛教大学に進学し、空手道部の主将となり野球は断念しましたが、悔いのない部活動を送つてこられたことは、私の宝物です。空手道部に入部したきっかけは、決して困難に負けない心を作りたいと願ったからです。私は天才ではありません。野球部時代も毎日欠かすことなく一〇〇本素振りを行いました。空手道部時代は足腰を鍛えるため何キロも走りこみました。努力するから強くなれます。努力をあきらめてしまつたら、そこで進歩は止まります。皆さんにも何か一つで構いませんから自分で決めたことをやり続けることをおすすめします。小さな積み重ねが驚くほどの力となって必ず返ってきます。

ひまわりは真夏の強い陽射しにも負けず、いつも上を見て咲いています。困難に負けない強さをお一人でも多くの方に伝えたいと願つてやみません。ひまわりのように皆さんの人生が明るく開かれていきますようご祈念しております。

誠意 仁愛 努力

校訓



旧校旗



校旗



本校所蔵の肖像画が ポスターに登場

本校歴史資料室にある「野村望東尼」の肖像画から撮つたお姿が、この四月よりJR西日本の各駅の掲示板上に貼られています。

サザエさん展



五月二十日〜七月十三日 福岡市博物館で「サザエさん展 長谷川町子とその時代」が開催されました。長谷川町子さんは本校へ昭和七年に入学(高女37)、三年生の時に東京の学校へ転校されました。その後、福岡市ゆかりの漫画家として、生涯(一九九二年逝去)人気漫画の世界で大活躍され、国民栄誉賞を受賞されたことをご承知と思います。お母様も高女15回の卒業生です。

写真集

「はまゆりの頃に三陸、福島 二〇一〇〜二〇一三出版 田代 一倫(高51)

現在東京を拠点に活動している写真家、田代一倫さんは、二〇一一年の震災直後から二〇一三年春までの二年間、被災地である東北に連続して出会った人々を撮影、定期的に写真展で発表してきました。この間に撮影された千点以上の作品の中から四五三点が収められた四九六ページにもおよぶ写真集です。一枚一枚の写真にはそれぞれキヤプションが付けられ、被災地で撮影することへの本人の葛藤や戸惑いも感じることのできる、写真集で読みごたえもある一冊となっています。本校図書館に寄贈。

同名の個展「はまゆりの頃に」で「二〇一三年さがみはら写真新人奨励賞」を受賞。問合せ先 里山社 〇三―三三四七―九〇一〇



平成二十五年度 福岡中央高等学校部活動実績

部	大会
水泳部	・全九州高等学校選手権新人水泳競技大会出場
総合部	・第六十二回全九州高等学校体育大会空手道競技大会出場 ・第三十二回全九州高等学校空手道新人大会出場
男子ソフトテニス部	・新人戦県大会出場
陸上競技部	・第六十六回全国高等学校陸上競技対校選手権大会県大会出場 ・第六十回福岡県高等学校陸上競技対校選手権大会県大会出場 ・第二十五回福岡県高等学校新人大会県大会出場
弓道部	・福岡県高等学校弓道競技新人大会県大会出場
卓球部	・全国高等学校卓球選手権大会県大会出場 ・国民体育大会卓球競技少年の部女子シングルス県大会出場 ・全日本卓球選手権大会ジュニアの部男子シングルス県大会出場 ・福岡県高等学校新人卓球大会県大会出場
吹奏楽部	・第五十八回福岡吹奏楽コンクール 金賞
放送部	・第六十回NHK杯福岡高校放送コンテスト県大会出場 ・第二十八回福岡県高等学校総合文化祭放送コンテスト県大会出場 ・ラジオ番組部門第四位「じかんわり」九州大会出場
囲碁将棋部	・第二十八回福岡県高等学校総合文化祭将棋部門 第三位

同窓会香蘭会ホームページ

http://www.kourankai.jp/
Yahoo, Googleからは「香蘭会」で検索できます
kourankai_info@yahoo.co.jp

担当理事 柴田 宏昭
事務局長 中江 智子

事務局だより

昨年十月より勤務いたしております。どうかよろしくお願ひします。

同窓会香蘭会事務局 中江 智子(高40)

●お願い 香蘭会会員の方々が住所変更・改姓などの場合は、お知らせください。なお、訃報の場合は香蘭会より弔電を送らせていただきます。

TEL 〇九二―五二二―七八七〇
FAX 〇九二―七九一―二八一―